

地元から要望 道路を修繕

地元から危険箇所として修繕の要望があった道路の補修を行いました。今後も住みよいまちを目指して議会活動を続けていきます。



令和4年度 塚本勝の議会活動

- ▶奈良市観光協会の取り組み
- ▶近鉄大和西大寺駅のまちづくり
- ▶世界遺産25周年
- ▶中学校の部活動
- ▶市の教育の向上
- ▶教員の働き方改革
- ▶プレミアム商品券
- ▶通学路の安全対策
- ▶一条高と附属中の教育
- ▶文化財の活用
- ▶スケートボード練習場の設置
- ▶消防救急デジタル無線
- ▶高収益作物試験栽培事業
- ▶新型コロナウイルス対策
- ▶学校給食の食材高騰対策
- ▶ICT活用に関する課題
- ▶姉妹都市提携
- ▶バンビーホームの指導員の雇用形態
- ▶ADHDなど発達障害がある子どもの教育
- ▶不登校の増加
- ▶企業との包括協定として取り組んでいる学習
- ▶鴻ノ池周辺整備
- ▶消防行政
- ▶教育行政

Facebookでさまざまな地域活動や、イベント参加情報を発信しています。



スケートボード練習場整備求める 今夏、鴻ノ池運動公園に誕生

奈良市は現在、鴻ノ池運動公園・旧奈良監獄周辺のまちづくりを進めています。令和6年度まで企業版ふるさと納税を活用し、エリア全体の活性化を目指します。

者がいると言われていますが、練習する場所がなく、駅前や公園、道路で練習する方々もおられる状況です。私は公共の場での練習は大変危険で、公共施設としてのスケートボード練習場を整備することに市は「スケートボードの愛好者が近年増加しており、鴻ノ池運動公園をはじめ、公共の空間で練習する姿が見られ、その危険性が指摘されている」と答弁。奈良市で安

不測の事態に備え、教育施設に太陽光発電

さまざまな物品、サービスの物価高騰を受け、電気料金が値上がりしています。そんな中、昨年6月には、一条高校や私立小中学校の教育施設へ入札によって電気供給していた電気事業者が事業から撤退。供給が別の業者になったことで値上がりし、市の予算が不足し1億6200万円を補正予算付けすることにになりました。

上京して予算要望

私が所属する市議会の会派「自民党・結の会」は昨春秋、仲川元庸



古都奈良の文化財25周年

奈良市は1998年に「古都奈良の文化財」として8資産が世界遺産登録され、今年12月で25周年を迎えます。この奈良市をPRし、コロナ後の観光経済を回復させる絶好の機会に対する市の戦略について質問しました。また、その後、2025年の大阪・関西万博についても市のビジョンについていただきました。

市の観光経済 戦略をただす

市長と共に、国へ予算付けの陳情のために上京し、まちづくりに活用する国の補助金「社会資本整備交付金の増額を、財務省と国土交通省に求めました」



市長と共に、国へ予算付けの陳情のために上京し、まちづくりに活用する国の補助金「社会資本整備交付金の増額を、財務省と国土交通省に求めました」

▲航空自衛隊と合同訓練

▲武蔵野クリーンセンター視察

にもスケートボード練習場の整備を求める要望書をいただいている。新しい施設として、子どもから大

人までスポーツを通して青少年の健全育成につながるよう期待し、早期完成を望む」と求めました。

機会に、8つの資産すべてに足を運んでもらえるような企画を考えたい」と答弁。市内外を問わず、さまざまな年代の方々に興味を持ってもらえるよう、市の観光協会とともに検討を進めると述べました。